

患者向医薬品ガイド

2021年7月更新

エリキュー^スス錠 2.5mg エリキュー^スス錠 5mg

【この薬は?】

販売名	エリキュー ^ス ス錠 2.5mg Eliquis tablets 2.5mg	エリキュー ^ス ス錠 5mg Eliquis tablets 5mg
一般名		アピキサバン Apixaban
含有量 (1錠中)	2.5mg	5mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は?】

- ・この薬は、血液凝固阻止剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、血液を固まらせる働きを抑え、血液が固まりやすくなっている状態を改善し、血管内で血液が固まって生じる疾患（脳卒中、血栓塞栓症）を予防します。
- ・次の病気の人に処方されます。

**非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制
静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制**

- ・この薬は、体調がよくなったら自分の判断で使用することを止めたり、薬の量を加減すると、病気が悪化したり予防できないことがあります。指示どおりに

飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○この薬を使用すると出血しやすくなることがあります。重篤な出血の場合には、死亡に至るおそれがあります。出血のしやすさは血液検査などでも正確にはわからぬいため、以下のようない状や貧血の症状があらわれたらただちに医師に連絡してください。

出血の症状：鼻血、歯ぐきからの出血、あざができる、尿に血が混じる、
血便、血を吐くなど

貧血の症状：顔色が悪い、疲れやすい、だるい、頭が重い、どうき、息切れなど

○次の人には、この薬を使用することはできません。

[全効能共通]

- ・過去にエリキュース錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- ・出血のある人
- ・凝固異常及び出血の危険性のある肝疾患の人

[非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制に使用する場合]

- ・腎不全（クレアチニンクリアランス 15mL/分未満）の人

[静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症)の治療及び再発抑制に使用する場合]

- ・重度の腎障害（クレアチニンクリアランス 30mL/分未満）の人

○次の人には、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

[全効能共通]

- ・出血する危険性が高い人
- ・肝臓に重い障害がある人
- ・高齢の人
- ・体重の少ない人

[非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制に使用する場合]

- ・腎臓に障害（クレアチニンクリアランス 15～50mL/分）がある人

[静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症)の治療及び再発抑制に使用する場合]

- ・腎臓に障害（クレアチニンクリアランス 30～50mL/分）がある人

○この薬には併用を注意すべき薬や飲食物があります。（この薬の効果が強くなったり弱くなったりすることがあります。）他の薬を使用している場合や、新たに

使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

● 使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

[非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制に使用する場合]

	エリキュース錠 2.5mg	エリキュース錠 5mg
一回量	1錠または2錠	1錠
飲む回数	1日2回	1日2回

[静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症)の治療及び再発抑制に使用する場合]

- 静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症)発症後の初期7日間

	エリキュース錠 2.5mg	エリキュース錠 5mg
一回量	4錠	2錠
飲む回数	1日2回	1日2回

- 静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症)発症後の7日間以降

	エリキュース錠 2.5mg	エリキュース錠 5mg
一回量	2錠	1錠
飲む回数	1日2回	1日2回

特に深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症の発症後の初めの7日間のこの薬を1回10mg、1日2回飲む期間は、出血の危険性に注意してください。

● どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

● 飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついたときにすぐに1回分を飲んでください。その後は、通常どおり1日2回を飲んでください。

● 多く使用した時（過量使用時）の対応

出血の危険性が高くなります。異常を感じたら、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- 手術や歯の治療などを受ける場合には、事前に処方した医師に相談してください。また、必ずこの薬を飲んでいることを治療を行う医師に伝えてください。

- ・血液検査（ヘモグロビン値）や便の検査（便潜血）が行われることがあります。
- ・鼻血がでたり、歯ぐきから血がでたり、あざができたり、尿に血が混じったり、血便が出たり、血を吐いたりした場合には、ただちに医師に連絡してください。
- ・けがをしないように注意してください。出血した場合、血がとまりにくくなっています。出血が長引く場合やけがの範囲が大きい場合は、ただちに受診してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は、医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含有する食品はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
出血 しゅっけつ	<p>出血 とうがい（ずがい）ないしゅっけつ [頭蓋内出血 としてあらわれる場合] 運動のまひ、意識がうすれる、考えがまとまらない、突然の頭痛、嘔吐、しゃべりにくい、判断力の低下</p> <p>消化管出血 じょうかかんしゅっけつ [消化管出血 としてあらわれる場合] 血を吐く、吐き気、嘔吐、腹痛、血が混ざった便、黒色便</p>
間質性肺疾患 かんしつせいはいしつかん	から咳、血の混じった痰、息苦しい、息切れ、発熱
肝機能障害 かんきのうしょうがい	吐き気、嘔吐（おうと）、からだがだるい、食欲不振、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、かゆみ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	運動のまひ、発熱、からだがだるい
頭部	意識がうすれる、考えがまとまらない、突然の頭痛
眼	白目が黄色くなる

部位	自覚症状
口や喉	血を吐く、吐き気、嘔吐、から咳、血の混じった痰
胸部	吐き気、息苦しい、息切れ
腹部	吐き気、腹痛、食欲不振
皮膚	皮膚が黄色くなる、かゆみ
尿	尿の色が濃くなる
便	血が混ざった便、黒色便
その他	しゃべりにくい、判断力の低下

【この薬の形は?】

販売名	エリキュース錠 2.5mg	エリキュース錠 5mg
形状	円形のフィルムコーティング錠 	楕円形のフィルムコーティング錠 
PTP シート		
直径	直径 6.0mm	長径:9.7mm・短径:5.2mm
厚さ	2.7mm	3.8mm
重さ	104mg	208mg
色	黄色	桃色
識別コード	893	894

【この薬に含まれているのは?】

	エリキュース錠 2.5mg	エリキュース錠 5mg
有効成分		アピキサバン
添加物	無水乳糖、結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、乳糖水和物、酸化チタン、トリアセチン、黄色三二酸化鉄	無水乳糖、結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、乳糖水和物、酸化チタン、トリアセチン、三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

(<http://www.bms.co.jp/>)

メディカル情報グループ

電話：0120-093-507

受付時間：9:00～17:30

（土、日、祝日並びに当社休日を除く）

販売会社：ファイザー株式会社

(<http://www.pfizer.co.jp/pfizer/>)

製品情報センター

学術情報ダイヤル：0120-664-467

FAX：03-3379-3053

受付時間：月～金 9時～17時30分

（祝日、当社休日を除く）